

令和5年度の学校経営方針

1. 基本姿勢

日本国憲法及び教育基本法をはじめとする教育諸法令等に則り、教育目標の達成を目指す教育を実践し、保護者・市民の信託に応えるとともに、知・徳・体等、人間として調和のとれた生徒の育成に努める。

2. 教育目標

「生徒の夢を育む教育」を推進するため、人権尊重の精神と生命を大切に作る心を基盤とした「生きる力」の育成をめざす。

- ① 社会の中で、人間として力強く生きる為の人間力を育む
- ② 「確かな学力」を身につけ、自ら考え主体的に判断し行動できる態度を培う
- ③ 生徒一人一人の良さを見いだし、個性を生かす教育を推進する
- ④ 多様な体験活動を通して、豊かな人間性や社会性を育む
- ⑤ 生徒会活動や部活動等を通して、創造性や自主性を育む

3. 令和5年度の重点目標

(1) 安全・安心な学校作り

- ・ 生徒の心に寄り添い、生徒の心の安定を維持し、落ち着いた状態で学校生活を過ごさせる
- ・ 学習する場に適した学習環境を確立する
- ・ 成長を促す指導など積極的な指導を進める

(2) 小中9年間を見据え学力向上を図り生きる力を育成する

- ・ 小中一貫教育推進コーディネーターを中心とした組織体制を基盤に、小中9年間を見据えた系統的・継続性のある学習指導、生徒指導を実施し、子どもたちの学習習慣の定着を図る
- ・ めざす子ども像や学力観を共有し、研修会や研究授業を小中の合同で開催する等、小中学校の交流・連携活動をより一層推進する
- ・ 中学校区の学力向上重点目標「『伝える力』『聞く力』の育成を通して、子どもの『学び』を深める」に向けて、取組を推進する
- ・ 「中学校見学会」等、中学校区で児童生徒の交流活動を積極的に行い、小学校から中学校への円滑な接続を図る

(3) 機動的な学校運営の推進

- ・職員会議、企画運営委員会、学力向上委員会等、校内組織を確立し、各主任を中心に組織的に対応する。研修会や OJT を充実させ、教職員が互いに研鑽し、学び合える組織体制を構築し、授業力・生徒指導力・危機管理能力などの教職員の指導力向上を図る

(4) 学力向上委員会を核とした取組の推進

- ・全国学力学習状況調査・チャレンジテストの結果を分析し、課題に正対した取組を検討し実践していく
- ・桜丘メソッドの充実を図り、授業力のさらなる向上に取り組む
- ・学習規律の確立、学びの連続性（授業と家庭学習）の確立、自学自習力の育成に努める
- ・「家庭教育の道しるべ」等を活用し、早寝・早起き・朝ご飯や家庭学習の定着など、保護者の協力を促す啓発活動を積極的に行う
- ・ICT 機器を効果的に活用した授業改善に取り組む
- ・教科のねらいに即した評価計画を作成し、目標に準拠した評価を適切に実施する
- ・教科会を充実させ、相互授業参観や研究授業を行い、教員の授業力の向上を図る。

(5) 道徳教育を核とした心の教育の充実と人権教育の推進

- ・命の大切さや人を思いやる豊かな心を醸成するために、道徳の授業の充実を図るとともに、日常の教育活動や講演会等を通じて、心の教育を充実させる

(6) 情報機器の活用

- ・一人一台の i Pad などICT機器を効果的に活用し、授業改善や業務改善に取り組む
- ・i Pad を有効に活用し、校務の効率化・高質化を図るとともに、情報セキュリティの確保に努める

(7) 学校図書館を活用した読書活動の推進

- ・司書教諭を中心に、読書活動を活発化させ、生徒の読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる
- ・学校司書の協力の下、調べ学習を計画的に実施し、生徒に主体的に学ぼうとする意欲を持たせ、生きる力、考える力を身に付けさせる

(8) その他

- ・障がいのある生徒の保護者の意向を受け止め、十分な配慮のもと支援教育の充実に努める
- ・コロナウィルスの感染拡大防止策を講じながら、生徒の状況を見極め、教育活動を進める